

令和3年度 高等部の教育

1. 令和3年度の生徒数 令和3年4月1日現在 ()は訪問学級生徒数(内数)

学年	男	女	計
1年	4 (0)	4 (0)	8 (0)
2年	5 (0)	3 (1)	8 (1)
3年	5 (2)	1 (0)	6 (2)
合計	14 (2)	8 (1)	22 (3)

2. 週時間割表

令和3年度 東住吉支援学校 高等部 時間割 案 (肢体不自由教育部門)

	月					火					水					木					金				
	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
1	朝の会					朝の会					朝の会					朝の会					朝の会				
2	個別	個別	個別	個別	英語	個別	個別	個別	個別	理科	個別	個別	英語	理科	個別	個別	個別	個別	英語	個別	個別	個別	個別	情報	
3	体験	体験	職業	からだ	感覚Ⅱ	美術	感覚Ⅰ	美術	家庭	音楽	感覚Ⅰ	算数	数学	社会	感覚Ⅱ	コミュニケーション	生活	理科	社会	国語					
4																					社会				
給食・昼休み																									
5	美術	音楽	国語	国語	数学	体育	保健体育	生活	生活	美術	H R・特別活動	総合的な探求・サークル活動													
6																									
時間	1時間目	9:00-9:40				2時間目	9:45-10:25				3時間目	10:30-11:10				下校時間	15:15								
	4時間目	11:15-11:55				5時間目	13:15-13:55				6時間目	14:00-14:40													

3. 指導の概略

(1) グループ活動 …生徒の実態、課題に応じて、7つのグループに分かれて学習します。

- ①Aグループ …自立活動の授業を中心に体験や音楽・体育的活動などの学習に取り組みます。
- ②Bグループ …自立活動に加え合科学習を取り入れ、言葉や数についての学習に取り組みます。
- ③Cグループ …自立活動に加え国語、算数、生活理科、英語等の教科学習に取り組みます。
- ④Dグループ …自立活動に加え国語、数学、理科、社会、英語等の教科学習に取り組みます。
- ⑤Eグループ …自立活動に加え国語、数学、理科、社会、英語等の教科学習、情報教育に取り組みます。
- ⑥Fグループ …高等学校に準ずる教育課程で実施します。
- ⑦訪問教育 …週3回、各回2時間、訪問先で音楽的・美術的活動などの学習に取り組みます。

※授業内容によっては、生徒に実態に合わせて、他のグループと合同で授業を行います。

※今年度はA～Eグループの生徒が在籍しています。

(2) 個別課題 …生徒一人一人の課題に合わせた学習に取り組みます。

(3) 総合的な探求の時間 …サークル活動と学部活動に取り組んでいます。

①サークル活動 …小5～高3までの児童・生徒が、4つのサークルに分かれて活動します。

- ・音楽サークル ・探検サークル
- ・美術サークル ・スポーツレクリエーションサークル

②学部活動 …進路や社会体験など毎年テーマを決めて、学部で取り組みます。

(4) 学習の記録の作成 …生徒一人一人に合った指導をするために、学習の記録（個別の教育指導計画）を作成し、指導の充実を図っています。

4. 行事

学校全体の行事

- (1) 運動会 …… 5、6月に実施します。学部演技や全体競技に出場します。
- (2) 文化祭 …… 10月に実施します。舞台発表を行います。
- (3) 作品展 …… 2月に実施します。授業やサークルなどで作った作品の展示を行います。

高等部の行事

- (1) 修学旅行 …… 3年次に、2泊3日で実施します。
- (2) 宿泊学習 …… 2年次に、1泊2日で実施します。
- (3) 遠足 …… 高等部全体で実施します。
- (4) 新入生歓迎会 …… 4月に実施します。自己紹介やゲームなどを行い、新入生を迎えます。
- (5) 卒業生を送る会 …… 3月に実施します。クイズやゲームなどを行い、卒業生を送ります。

5. 進路の取り組み

- (1) 現場実習 …… 2年次 前期：10～11月に1回程度
3年次 前期：6～7月に1回程度
後期：10～11月に1回程度

※1年次でも、進路先に強い興味・関心があり、具体的に希望実習先が決まっている場合は、後期（10～11月）で実習に参加することが可能です。

- (2) 進路学習 …… 現場実習の発表会を行ったり、卒業生や施設の職員を招いて、卒業後の生活や進路についての話を聞いたりします。